

記入例

3. あなたの **2022年12月(2023年4月入学者は2023年4月)から2023年11月**の収入に関する金額を記入してください。(5ページ中段「計算のポイント」も参照してください。)

※ 収入及び支出の種類別に記入し、二重計上しないよう気をつけてください。(1万円未満切り捨て)

収入の種類	百 万	十 万	万	注 意 事 項
1) 家庭からの給付 (家庭が支払った授業料/施設費等の学校納付金・自宅外通学者の家賃を含む)		70	万円	<ul style="list-style-type: none"> 家庭があなたに代わって直接学校へ支払った額も含めて計算してください。(2023年4月入学者は、入学前に支払った授業料等や入学金も含みます。) 自宅通学者で家庭が負担した食費や光熱費等、家庭からの一般的な支出のうち、あなたの分として計算することが難しい費用は、収入・支出のどちらにも含めません。
2) 日本学生支援機構の奨学金(自動表示) ※ 併用貸与者は第一種奨学金と第二種奨学金の合計が表示されます。	1	20	万円	<p>以下の奨学金は自動表示に含まれません。 2022年12月から2023年11月に振り込まれた金額をご自分で確認し、5)「その他」に含めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第一種奨学金とあわせて振り込まれた「入学時特別増額貸与奨学金」※ 第二種奨学金とあわせて「入学時特別増額貸与奨学金」が振り込まれた場合は自動表示に含まれます。 緊急採用(第一種)奨学金・緊急特別無利子貸与型奨学金 給付奨学金 辞退した奨学金(併用貸与であったがいずれかを辞退した場合) 海外留学支援制度(給付型)の奨学金 官民協働海外留学支援制度(給付型)の奨学金
3) 日本学生支援機構以外の奨学金		0	万円	大学・地方公共団体・民間団体等からの奨学金を含めます。
4) アルバイト等収入		14	万円	
5) その他(貯蓄等の取崩額・臨時収入等)		0	万円	上記2)の「注意事項」に記載の奨学金も、こちらに含めます。
収入合計 (自動表示) ☆		204	万円	分類に迷う収入は、1)~5)の中で最も近いと思う種類に含めてください。

② H-2で「(2)いいえ」(家族と同居していない)を選択した場合

支出の種類	百 万	十 万	万	注 意 事 項
1) 学費 (授業料・施設費等の学校納付金等を含む)		52	万円	<p>【含めるもの】 授業料・施設費、施設設備費、実験実習費、後援会費、保険料、留学費用等 ・2023年4月入学者は、授業料等や入学金を入学前に支払った場合、授業料等は「1)学費」、入学金は「6)その他」に含めます。 ・授業料等が減免されている方は、減免後の金額(全額免除されている方は「0」)を記入します。</p>
2) 修学費 (教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・通学費等を含む)		10	万円	教科書・図書費・文具購入費・課外活動費・実習旅行費・通学費・部活動やサークル活動費・駐輪場等を記入します。
3) 家賃 (共益費等を含む。敷金・礼金等の特別支出を除く)		36	万円	共益費・管理費等を記入します。 ※ 敷金・礼金等の特別支出は6)「その他」に含めます。
4) 食費(外食費用)		48	万円	<p>【含めるもの】 外食費、自炊の為の材料費、食事付の下宿などで下宿先に食費として支払う額等</p>
5) 光熱水料通信費 (携帯電話等の通信費を含む)		18	万円	【含めるもの】 携帯電話等の通信費用、インターネット費用、水道光熱費、暖房費等
6) その他(医療費、娯楽・嗜好費等)		10	万円	【含めるもの】 医療費、娯楽費、間食代、理容美容代、自動車学校の講習費、社会保険料、帰省のための交通費等
7) 機関保証制度の保証料(自動表示)			万円	保証料の合計が自動表示されます。 ※ 人的保証制度を選択している方は「0.00」と表示されます。
支出合計 (自動表示) ☆		174	万円	分類に迷う支出は、1)~7)の中で最も近いと思う種類に含めてください。

収入 - 支出 = 30万 → 36万を記入し指導(面談)対象
(204) (174)